

Publicity Report

新聞・インターネット・情報誌などで
紹介されたミックの記事のご紹介



[ミック]グループ 株式会社三春情報センター

[リフォーム産業新聞] 2021年10月11日(月)掲載(発信:株リフォーム産業新聞社)

(1) 2021. 10. 11

リフォーム産業新聞

〈平成元年9月8日第3種郵便物認可〉

第1476号

2021年(令和3年)
10月11日
No.1476
毎週月曜日発行(第5週は除く)
発行人:加寛光次郎
年間購読料 22,000円(税込)

リフォーム産業新聞

The Japan Journal of Remodeling

発行所:株リフォーム産業新聞社
亀岡大田取材班グループ
本社:104-0061
東京都中央区銀座8-11-1
TEL:03(6252)3450 FAX:03(6252)3461
大阪支局:530-0005
大阪府大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー16階
暮らしをよくする、専門メディア



小塩泰弘
チーフ
コーディネーター

住まいと
比較する
ようにな
ります。
特に聞取

「同じマンションなので、自分の
の割合が高いのが同じマンション内
の住人の来場だ。」
平均3〜5組が来場する。メイン層
は50、60代で持ち家世代だ。集客のメ
インであるチラシは同じマンション
内、団地内のみ配布。ホームペー
ジ、Facebookやインスタグラ
ムでの告知も行うが、一番来場者
の割合が高いのが同じマンション内
の住人の来場だ。

マンションリノベーションを軸に
リフォーム売上高13億円を超える三
春情報センター(神奈川県横浜市)
は、完成見学会をリフォーム済みの
買取再販用マンションにほぼ限定す
る施策を取っている。
月1回、土日の11〜15時まで行い、

近隣マンション住民を集客

家具配置して、生活感演出

三春
情報センター

ミックでは、中古マンシ
ョンや中古戸建の買取再生
販売を積極的におこなって
おり、生まれ変わった物件
では定期的に完成見学会を
開催し、物件検討中やリフ
ォーム・リノベーションを
検討されているお客様など
に様々なご提案を行ってお
ります。

本件が、リフォーム産業
新聞社の成約につながる現
場見学会運営術特集にてミ
ックのリフォーム部門アール
スタジオが取材され、掲載
されました。



ミックくん



8/14(土)・15(日)
11:00~15:00

リノベーションポイント

- 海辺を眺むせる趣向でレトロはテイスト
- LDKの可動壁で居せる収納
- 玄関収納にエコカラットを使用
- LDKにはアクセントクロス



mic 44 House & Life 0120-568-319
R studio 03-6252-3450

▲実際にまいているチラシ。どのパッケージプランかを解説し、担当したリフォーム営業マンがリフォームのポイントを選んで掲載する

「こちらから一方的に説明するのは、お客様から質問された際に答えることで安心してもらい、納得していただけます。タイムラグがあり、見学会直後にご依頼いただくケースは難しいですが、熱心な方は来場から1年後にお越しになった事例もある。工事内容としては、フルリノベーションや水回り一式などが多いイメージです。質問に具体的に返答できるように、常に意識しま

り変更すると、こんなに変わるんだと驚かれます」(小塩泰弘チーフコーディネーター)

「このリアルさも大切です。次のリフォームにつながるような人は、デザインなどではなく機能性、動線を軸に考え、自分の家なら、と考

「こちらから一方的に説明するのは、お客様から質問された際に答えることで安心してもらい、納得していただけます。タイムラグがあり、見学会直後にご依頼いただくケースは難しいですが、熱心な方は来場から1年後にお越しになった事例もある。工事内容としては、フルリノ

り変更すると、こんなに変わるんだと驚かれます」(小塩泰弘チーフコーディネーター)

「このリアルさも大切です。次のリフォームにつながるような人は、デザインなどではなく機能性、動線を軸に考え、自分の家なら、と考

「こちらから一方的に説明するのは、お客様から質問された際に答えることで安心してもらい、納得していただけます。タイムラグがあり、見学会直後にご依頼いただくケースは難しいですが、熱心な方は来場から1年後にお越しになった事例もある。工事内容としては、フルリノ

いる傾向があると小塩氏は語る。家具を置いてリアリティを演出し、リフォーム意欲を想起させる。
「例えば、施工中に撮った床下の配管や壁の中の写真など、普段はなかなか見られない箇所も、その場で見せることができます」
アンケートも毎回書いてもらい、家で困っている箇所を記載してもらおう。ここが具体的に、次のアポ、リフォームにつながるやすいと話す。